

## 品種解説：「じょうでき」

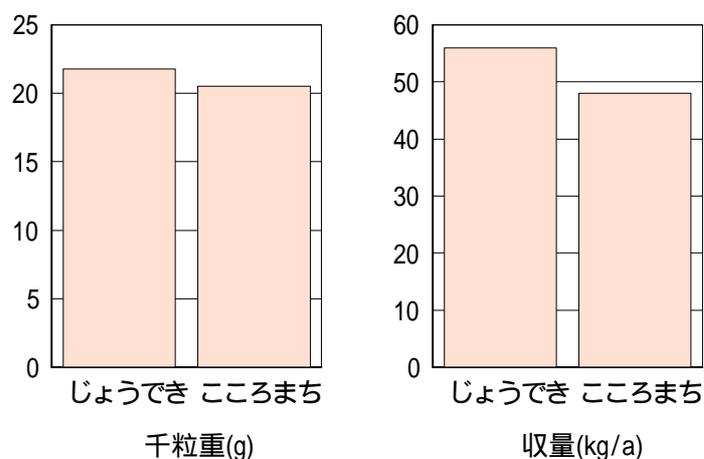
**概要：**本品種の障害型耐冷性は「こころまち」「ササミノリ」より明らかに強く、耐冷性極強の基準品種「中母 35」「トドロキワセ」に優る“極強”である。名前の意味は、“（作り手側の）プライド、思いをみなさんに食べて欲しいとの思い”を表現する。

### 1．来歴の概要

耐病、良質、良食味系統「東北 141 号」（後の「こころまち」）を母とし、耐冷、耐病系統「東北 142 号」を父として、1988 年に宮城県古川農業試験場で交配された。1994 年に「東北 157 号」の系統名が付けられ、1997 年に水稻農林 352 号として登録された。

### 2．形態的特性

- ・ 稈 長：「こころまち」「ササミノリ」並みである。
- ・ 穂 長：「こころまち」よりやや短く、「ササミノリ」よりやや長い。
- ・ 穂 数：「こころまち」と同程度で、「ササミノリ」よりやや少ない。
- ・ 粒 大：「こころまち」よりやや大きく、「ササミノリ」並みである。
- ・ 千粒重：「こころまち」より大きく、「ササミノリ」並みである（下図参照）。



### 3．生態的特性

- ・ 出穂期：「こころまち」よりやや遅く、「ササミノリ」と同程度である。
- ・ 成熟期：「こころまち」よりやや遅く、「ササミノリ」と同程度であり、育成地では“中生の早”である。
- ・ 収量性：「こころまち」「ササミノリ」に優る（上図参照）。
- ・ 耐倒伏性：「ササミノリ」より強い。
- ・ 葉いもち抵抗性：“強”
- ・ 穂いもち抵抗性：“強”
- ・ 耐冷性：「こころまち」「ササミノリ」より明らかに強く、耐冷性極強の基準品種「中母 35」「トドロキワセ」に優る“極強”である。
- ・ 穂発芽性：“やや難”

特 性	じょうでき	こころまち
耐冷性	極強	強
耐倒伏性	中	やや強
葉いもち抵抗性	強	強
穂いもち抵抗性	強	強
穂発芽性	やや難	やや難

#### 4．品質・食味特性

- ・腹白、心白、乳白は「ササミノリ」と同程度である。
- ・玄米の外観品質は「こころまち」よりわずかに劣るが、「ササミノリ」より優れる。
- ・アミロース含量は「こころまち」「ササミノリ」と同程度である。
- ・タンパク質含量は「こころまち」並みで、「ササミノリ」よりやや低い。
- ・食味は「ササミノリ」より明らかに優り、「こころまち」並みかやや良好で、「ササニシキ」並みの“上の中”である。

#### 5．適地等

- ・東北中南部の丘陵地帯および山間地帯に適する。

#### 6．栽培上の注意

- ・耐倒伏性は「初星」並みであり、草姿が乱れ倒伏する可能性があるため、肥培管理に留意する。

#### <参考資料>

農林水産省農林水産技術会議事務局（平成9年8月）：平成9年農林水産省育成農作物新品種（夏作物・園芸作物）。